

穴個数の区切り記号チュートリアル

穴個数の区切り記号_チュートリアル.zip



穴個数の区切り記号_概要

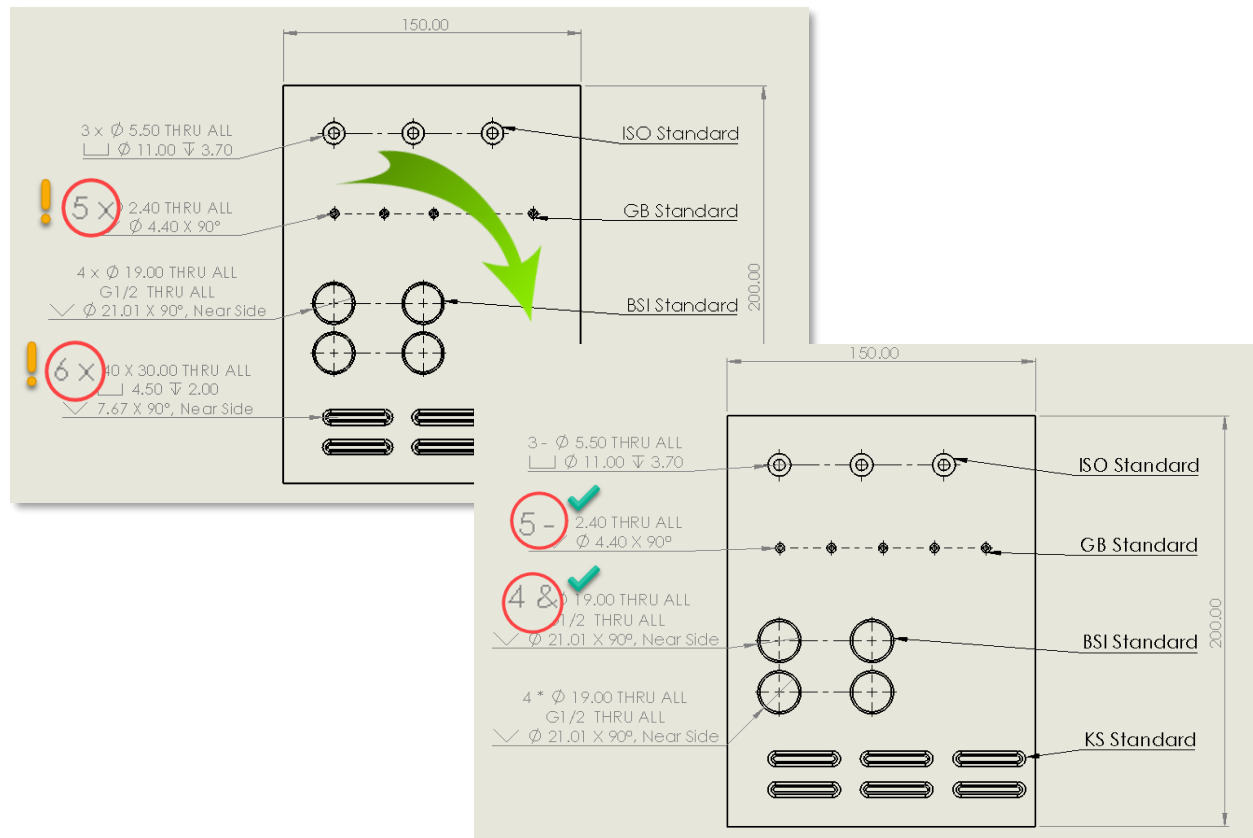
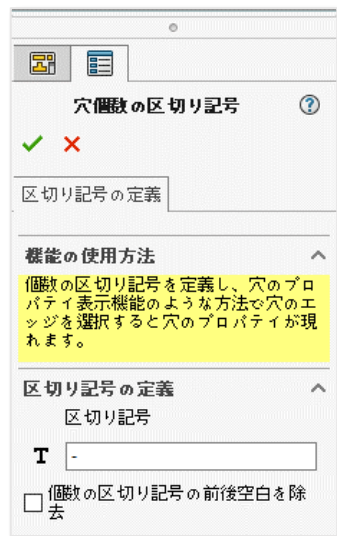
🔧 主な機能

- 穴のプロパティ表示機能を利用して穴の寸法を入力する際、区切り記号を好きな文字に変更可能
- 穴の個数を区別するための文字の前後に空白除去のオプションを提供

⚙️ 業務効果

- 区切り記号を一々修正する手間を省く
- Callout Format 修正作業の最小化
- 区切り記号の修正のために JIS 規格を使用する不便を解消

🎯 レッスン目標：レッスンを真似しながら穴個数の区切り記号の使用法を学ぶ

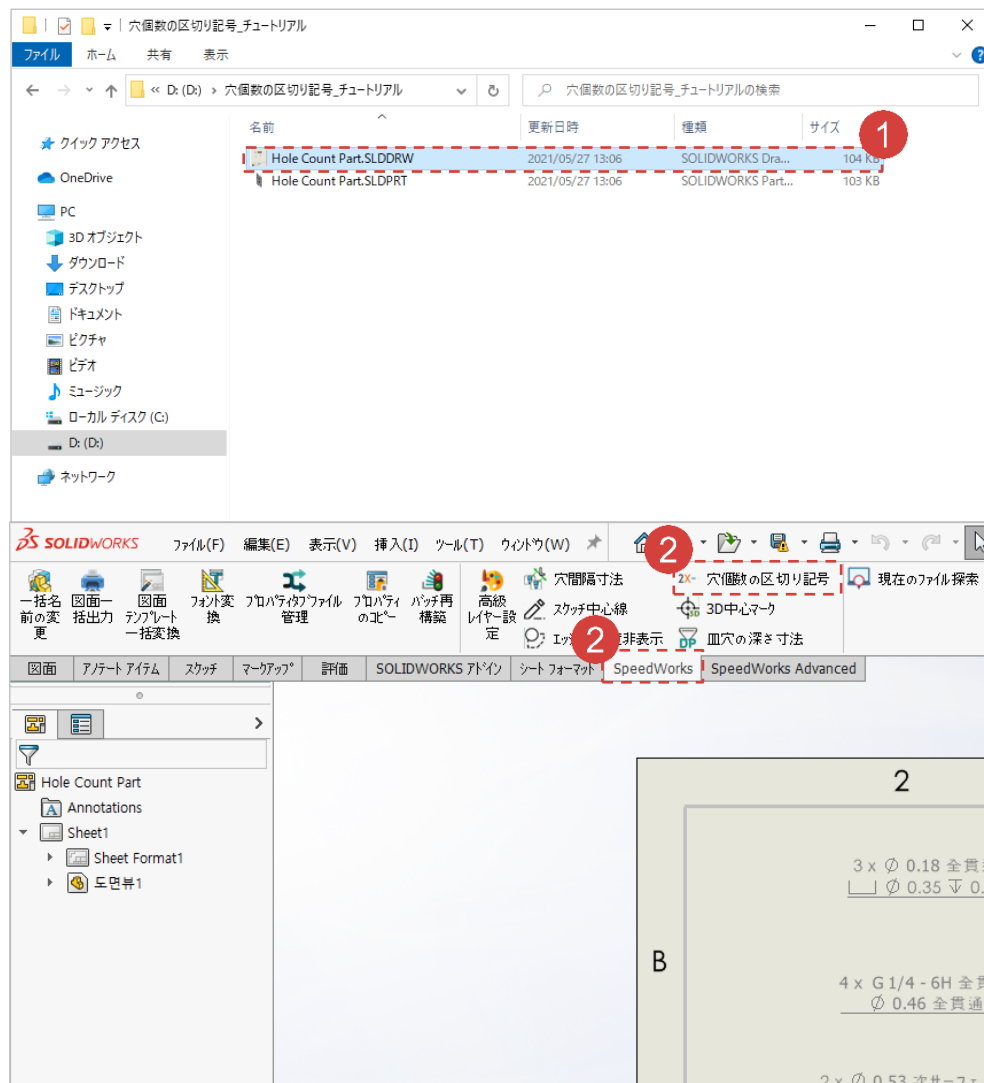


穴個数の区切り記号_実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① 例題のファイル中Hole Count Part.SLDDRW を実行します。

② [SpeedWorks]タブ- [穴個数の区切り記号] ボタンを押してツールを実行します。



※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート
 >資料室 (<http://www.speedworks.info>) でダウンロードできます。

穴個数の区切り記号_穴のプロパティ追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [穴個数の区切り記号]が実行されている状態で穴を選択します。
- 2 マウスのカーソルに穴のプロパティ表示のアノテーションが作成されたら、アノテーションを配置するところをクリックします。
- 3 既存の 'x' で追加される穴のプロパティとは異なって指定した区切り記号で穴のプロパティアノテーションが追加されます。

- 1 既存の[穴のプロパティ表示]で追加するとJISを除いた他の規格では穴個数の区切り記号が 'x' で作成されます。

